

沿岸魚類の加入過程の把握

メタデータ	言語: Japanese 出版者: 水産総合研究センター 公開日: 2024-11-28 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 上原, 伸二 メールアドレス: 所属:
URL	https://fra.repo.nii.ac.jp/records/2012379

This work is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.



沿岸魚類の加入過程の把握

海区水産業研究部

研究の背景・目的

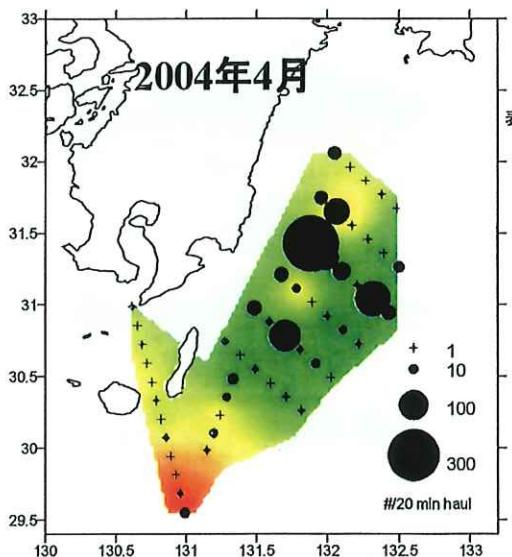
- 適正な資源管理を行うために加入量の早期予測が必要
- 卵仔稚魚の分布・輸送の把握
- 耳石微細構造の観察による成長履歴の解明

研究成果

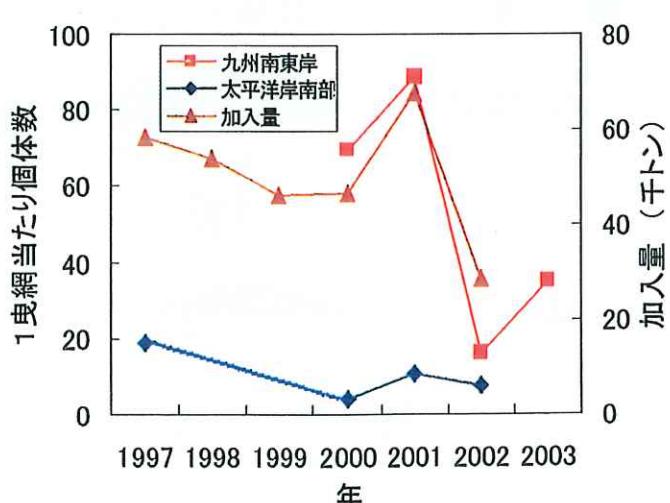
- 九州南東岸のマアジ仔稚魚は表面水温19~20°Cの海域に多く分布
- 九州南東岸におけるマアジ分布量と加入量の変動傾向は良く一致
- 太平洋北部のヒラメ卵仔稚魚の分布・輸送調査、着底稚魚の成長履歴解明に着手

波及効果

- 漁業へ加入する前に早期に加入量を予測
- 沿岸魚類の資源評価の精度向上



マアジ仔稚魚の分布（1曳網当たり個体数）と表面水温



マアジ稚魚の分布密度と加入量